



MITSUAKI FURUNO FULLNOTES

Mitsuaki Furuno (B)
Tetsuro Kawashima (Sax)
Akira Ishii (Pf)
Shun Ishiwaka (Ds)

古野光昭 フルノーツ featuring 八代亜紀



Special Guest

AKI YASHIRO

©Mistuo Shindo

プレミアム ジャズライブ

2019.2.23.sat

OPEN 18:00 START 18:30

あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

入場料 一般指定席 5,500円 U-25 指定席 2,000円
〈全席指定〉

※U-25 指定席は、25歳以下の方が対象となります。
公演当日、年齢が確認できる身分証をお持ちください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

**プレイ
ガイド** あわぎんホール
WEB (<http://www.kyoubun.or.jp/ticket.html>)
窓口(9:00~17:00)
チケットぴあ[Pコード:127-841]

**チケット
発売日** [WEB 先行販売] 平成 30 年 10 月 3 日(水) 10:00 ~
※あわぎんホールチケット会員限定の WEB 限定販売となります。
※会員登録・WEB 購入は、あわぎんホール HP (<http://www.kyoubun.or.jp/ticket.html>)
からお手続きください。登録・発券手数料等は無料です。
[一般販売] 平成 30 年 10 月 10 日(水) 10:00 ~

お問い合わせ / あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) TEL:088-622-8121

古野光昭 フルノーツ featuring 八代亜紀

プレミアム ジャズライブ

2019.2.23.sat

OPEN 18:00 START 18:30
あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

日本を代表するジャズベーシスト・古野光昭率いる「フルノーツ」が、自身のルーツであるジャズへの回帰をみせる八代亜紀をスペシャルゲストに迎えた、初の共演となるプレミアムコンサート。古野光昭が紡ぎ出す強力な4ビートの上を縦横無尽に疾走するカルテットの鉄壁の演奏。そして、八代亜紀があの名曲をジャズで紐解く。

[演奏予定曲] ※演奏曲目は変更になる場合がございます。悪しからずご了承ください。

A列車で行こう / 帰ってくれたら嬉しいわ (You'd Be So Nice To Come Home To) / 舟唄 他

古野 光昭

Mitsuaki Furuno

◆ウッドベース

三重県伊勢市出身。東京音楽大学卒業。元NHK交響楽団首席・檜山薫氏に師事。宮田英夫カルテットにてプロ入り。渡辺貞夫グループ、ジョージ大塚グループ、今田勝トリオを経て、2000年7月、自己のトリオ「フルノーツ」を川嶋哲郎(ts)、大坂昌彦(ds)と共に結成。2001年にはアルバム「FULL NOTES (フルノーツ)」発売。2004年から、久石譲率いる「ワールド・ドリーム・オーケストラ」の一員としてレコーディング、ツアーに参加。本多俊之、阿川泰子グループ等でのレギュラー活動のほか、山下洋輔、渡辺香津美とのコンサート企画も行っている。また、文化庁主催



事業である学校巡回公演への参画、六本木ヒルズアリーナ「子どものためのジャズコンサート」への参加など、次代の子供へのジャズ音楽による情操教育にも積極的に取り組み、NPO法人Kids Funの理事も務めている。2011年には、アルバム「Fullnotes for Kids」をリリースした。現在も、日本を代表するベーシストとして、スピード感溢れる4ビートはもちろんの事、ポップス、クラシックまでも融合する、常に、挑戦的かつ発展的な活動を続けている日本を代表するベーシストである。

八代 亜紀

Aki Yashiro

◆ボーカル



熊本県八代市出身。1971年デビュー。1973年に出世作「なみだ恋」を発売。その後、「愛の終着駅」「舟唄」等、数々のヒット曲を出し、1980年には「雨の慕情」で第22回日本レコード大賞を受賞する。芸能生活40周年を迎えた2010年には、歌唱技術が認められ文化庁長官表彰を受賞。また絵画では、画家の登壇とも言われるフランスの「ル・サロン」で5年連続入選を果たし永久会員となる。2012年には、ジャズアルバム「夜のアルバム」が発売。邦人アルバム史上最大級となる世界75ヶ国で配信される。2013年にはニューヨークの老舗ジャズクラブ「Birdland」

でライブを行い、そのライブ盤アルバム「夢の夜 八代亜紀ライブ・イン・ニューヨーク」を発売。2015年には、初のブルースアルバム「哀歌-aiuta-」を発売。2016年には哀歌ツアーを東京・大阪で行い、夏にはFUJI ROCK FESTIVAL、RISING SUN ROCK FESTIVALといった野外フェスに出演。同年、日本モンゴル文化大使に任命され、10月に発売された「JAMAAS 真実はふたつ」は、モンゴルの歌を八代亜紀が新たな曲として蘇らせた。2017年10月には、本格ジャズアルバム第2弾「夜のつづき」を発売した。

川嶋 哲郎

Tetsuro Kawashima

◆テナー・サクソ

◆ソプラノ・サクソ

◆フルート



1966年8月9日、富山県生まれ。大学在学中に独学でジャズを始める。原朋直(tp)と大坂

昌彦(d)に出会い、27歳でプロに転向。日野皓正5、大西順子6等の活動を経て近年では東京銘曲堂(TMD)、森山威男グループ、自身のカルテットの他、ライブワークのソロ、デュオライブ等も精力的に実施。また日野皓正、山下洋輔とのコンサートも数年に渡って開催。アフリカでの公演、定期的には単身渡仏しヨーロッパ各国の演奏家との共演等、国際的にも表現の場を広げている。2009年にはニューヨークとボストンで行われたイベントに竹澤悦子(箏)と共に招待され演奏。2010年にはジャズと日本文化の象徴である俳句を統合した「Jazz句会」に出演、ジャズプレイヤーの粋を大きく超え、日本人即興音楽家として独特な活動を続けている。

石井 彰

Akira Ishii

◆ピアノ



川崎市に生まれる。大阪音楽大学作曲科在学中、ビル・エバンスを聞き衝撃を受け、

ピアニストを志す。2001年、初リーダーアルバム『Voices in The Night』を発表。以後、精力的な活動を続ける。近年では、自身のトリオとカルテットサウンドの集大成として、2014年に『Endless Flow』をリリース。2017年、「Chamber Music Trio」を結成。須川崇志(vc)、杉本智和(b)という二つの弦楽器をフィーチャーしたジャズトリオで新たな表現を目指している。その幅広い音楽性は、聴く者に多面的な印象すら与えるが、常にその根源にあるものは、音楽に対する真摯な姿勢と、溢れんばかりのしなやかな生命力である。それらが、特有の豊かな表現力と優れたバランス感覚によって芸術へと昇華され、多くの人々を魅了している。

石若 駿

Shun Ishiwaka

◆ドラム



1992年北海道清里町生まれ。札幌市出身。幼少からクラシックに親しみ、13歳より

クラシックパーカッションを始める。2008年、ボストンパーカリー音楽院タイアップの「グルーヴ・キャンプ」を受講し「パークリーアワード」を受賞。2009年夏、奨学生としてパーカリー音楽院に留学。2012年、フジテレビ放送アニメ『坂道のアポロン』の川淵千太郎役ドラム演奏、モーションを担当。2015年、東京ジャズ2015においては、沖野修也率いるKyoto Jazz Sextetにて出演し、リチャード・スペイヴン(ds)と披露したソング・ドラム・ソロがテレビでもOAされ話題となる。2015年、初のフル・リーダー作『Cleanup』を発表。国内2大ジャズ誌等の「新人賞トリプル受賞」という快挙を成し遂げた。



お問い合わせ

あわぎんホール 徳島県郷土文化会館

徳島市藍場町2丁目14番地
TEL. 088-622-8121 FAX. 088-622-8123

E-mail. jigyo@kyoubun.or.jp http://www.kyoubun.or.jp

Twitter: @awaginhall Facebook: @kyodobunkakaikan



主催 / 公益財団法人徳島県文化振興財団

一般財団法人徳島県教職員互助組合

(平成30年度 教育文化舞台公演事業)

共催 / 株式会社エフエム徳島



阿波銀行は徳島の文化振興を応援しています。